

戦 評

大会名	令和4年度 第29回岩手県バレーボール6人制総合選手権大会
-----	-------------------------------

男子決勝

会場； 渋民運動公園体育館

主審； 小野寺 勝

副審； 北田 善吾

岡崎建設
OWLS 2 { 25-19 } 0 OSHULEGENDS
 { 25-21 }

試合時間 0 時間 46 分

戦 評

第1セット序盤、岡崎建設OWLSは、多彩なコンビネーションを見せ、
得点を重ねた。対するOSHULEGENDSもセッター橋本が多彩な攻撃を組み
立て応戦する。一進一退の攻防だったが、岡崎建設OWLSは5番石川と
6番橋本、16番松澤のスパイクでリードを広げ先取した。第2セット、
岡崎建設OWLSは石川、OSHULEGENDSは1番小田原にボールを集め、エー
ス対決となった。速攻を絡めた組み立てからラリーが続き、OSHUは9
番菊地のブロックや速攻で食い下がった。一方の岡崎建設も全員攻撃
から最後は9番太野のスパイクが決まり、第2セットも連取し優勝を
決めた。

※7～10行にまとめること

戦評者 澤 田 力

戦 評

大会名	令和4年度 第29回岩手県バレーボール6人制総合選手権大会
-----	-------------------------------

女子決勝

会場； 渋民運動公園体育館

主審； 畠山 沙由理

副審； 佐山 国央

OGAL 2 { 25-10
25-21 } 0 一関修紅

試合時間 0 時間 40 分

戦 評

昨年と同じカードとなった女子決勝。連覇を狙うOGALと、リベンジを果たしたい一関修紅との一戦。第1セット、OGAL3番尾亦の3本のサーブエースと、4番稲葉のスパイクを含む17連続得点で一関修紅に付け入る隙を与えず一気に奪取。第2セット、後がない一関修紅は、18番五嶋、12番佐々木(彩)のレフトからのスパイクで応戦し、中盤まで互角の戦いが続く。後半、タイムアウトあけOGAL12番山田と6番中村のライト、センター攻撃で畳み掛けゲームセット。OGALが2年連続2回目の優勝を飾った。

※7～10行にまとめること

戦評者 浅利 達也

岩手県バレーボール協会